

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	五日市ファインプラザ
	所在地	あきる野市伊奈859-3
	所管課	あきる野市教育部スポーツ推進課 スポーツ推進係
指定管理者	名称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町2-1-1
	業務内容	1 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設等の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページURL		https://akiruno-fineplaza.com/
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館等日数(日)	335	308	275	302	333
利用者(来客者)数(人)	193,524	175,730	66,965	89,528	133,919
前年度比(人)	793	△17,794	△108,765	22,563	44,391
前年度比(%)	100.4	90.8	38.1	133.7	149.6
利用料金(売上)合計(千円)	22,791	20,623	5,623	8,058	14,925
前年度比(千円)	△232	△2,168	△15,000	2,435	6,867
前年度比(%)	99.0	90.5	27.3	143.3	185.2

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入	指定管理料	99,687	102,048	102,452	102,157	102,591
	使用料収入(売上)	22,791	20,623	5,623	8,058	14,925
	自主事業収入	12,818	11,537	1,323	1,308	5,405
	その他の収入	0	253	8,163	14,442	12,566
	計	135,296	134,461	117,561	125,964	135,487
支出	人件費	20,678	58,624	58,241	60,428	66,338
	維持管理経費	104,018	67,364	58,008	61,777	73,819
	自主事業関係経費	9,770	9,392	1,307	1,800	6,568
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	134,467	135,380	117,555	124,004	146,725
収支(収入-支出)	830	△919	6	1960	△11,238	

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
① WEBにて随時ご質問を受け付けております。即時メールで回答を行い、必要に応じては電話で説明や回答を実施しております。
② 1階ロビーにアンケートを常設し、利用者の方がご意見やご要望を伝えやすい体制を整えております。ご指摘いただいた事項で改善できることは、速やかに実行しております。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況

- ① 要望：ゴミ箱を設置してほしい
対応：館内の衛生管理のため、設置はしておりません。
- ② 要望：トレーニング室のマッサージマシンを復活させてほしい
対応：汗をかいた状態で肌に触れるため、新型コロナウイルス感染症対策として中止しています。
また、ベルト部分がすでに生産を中止しており、洗い替えができないため、コロナ対策の緩和に合わせて再開を検討します。
- ③ 要望：館内での飲食を再開してほしい。
対応：コロナ対策緩和に合わせて一部再開しました。

利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）

- ① 新型コロナウイルス感染症対策緩和に合わせて、教室とトレーニング室のプログラムを再開しました。
- ② 教室の定員数をコロナ禍前に戻し、受け入れ人数を増やしました。
- ③ 臨時休館や新規教室などの状況の変化をすぐに利用者の方が確認できるよう、HP、SNS、広報などを活用しました。
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策のため、大人数が参加すると予想されるファインフェスティバルと、ファインプラザカップは中止しました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容

- ① ボイラー停止時間、ジェットバスの稼働時間をこまめに調整し、電気使用量の削減を行いました。
- ② トイレや、更衣室内の電気スイッチに節電協力の貼り紙を行い、スタッフ、利用者の方に意識づけを行いました。
- ③ 灯油の発注業者を変更し、単価を抑えました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価

個人・団体の総利用者数は133,919名で、前年より44,391名の増加となりました。コロナ直前の令和元年利用者数175,730に対し、76.2%に戻ってきております。R4年度は、R3年度5月のような休館がなく、新型コロナウイルス感染症対策緩和によって、教室の定員枠拡大、市内・市外利用者への周知活動を行うことが出来たため、R4年度利用者数が増加しました。

【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】

利用者推移	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設利用者数	193,524	175,730	66,965	89,528	133,919
教室参加者数	13,990	11,267	164	268	8,069
合計	207,514	186,997	67,129	89,796	141,988
前年比	100.2%	90.1%	35.9%	133.8%	158.1%

収支面では、計画を達成することができませんでした。参加者数は、R3年度と比較して、増加しているが、コロナ禍前までは回復していない状況や自主事業教室の参加者が戻っていない状況が減収の原因と考えられます。支出面では、光熱水費の高騰、最低賃金の上昇による人件費増が原因となっております。新型コロナウイルス感染症対策としての規制を続けたことで、感染者発生による休館を避けることができました。

ただし、館内老朽化による動作不良による休館が1日あったことから、今後修繕が必要な箇所については早急に対応します。

次年度は、必要な新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、利用に不便がないよう努めます。広報や、チラシポスティングなどで随時周知しながら、利用者の方に安全に利用していただけるよう細心の注意を払い、運営を行っていきたいと考えております。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上

事業や教室の再開により利用者が前年に比べて増加しています。新型コロナウイルス感染症対策も行いながら、教室の定員数もコロナ前の定員数に戻し、利用者が安心して活動できる施設としての取組が行われています。今後コロナウイルスによる規制が緩和されると考えますので、再開してほしい教室など市民の意見を取り入れながら、周知活動も継続し、市民サービスの向上に努めてください。

経費削減の取組

<p>光熱水費の高騰や最低賃金の増額により支出は増加しています。その中で、プール監視システムが故障しているため、その分の人員配置により、人件費が増加している点が課題としてあげられます。現在行っている経費削減活動を継続しながら、引き続きサービスの低下にならないよう、必要最低限の支出に努めてください。</p>	
<p>業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価</p>	
<p>利用制限の緩和や事業、教室の再開により前年に比べて利用者が大幅に増加しています。事業や教室を行っていることを随時周知していくことで利用者数をコロナ前の水準に近づけるように努めてください。引き続き市民ニーズに沿った教室を展開するなどした運営に取り組んでください。また、施設管理については経費の削減及び事故のない運営に努めてください。</p>	
総合評価	B

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。